

令和8年度 あけぼの支援学校

# 進路だより

No.2

文責 山下彩聖

令和8年6月30日 発行 あけぼの支援学校進路指導係

## 第Ⅰ期現場実習を終えて

校長 中込 昭彦

5月25日から6月5日まで、第Ⅰ期現場実習を実施いたしました。参加した高等部の生徒および保護者の皆様にとっては、学校とは異なる環境での体験を通し、近い将来自分がどのように生活していくのかを考える良い機会になったことと思います。今回の実習にあたり、多くの方々に御理解と御協力をいただきました。この場をお借りして、心より御礼申し上げます。誠にありがとうございます。今後とも本校の教育活動に対し、引き続き語支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、進路に関する取組は、卒業を目前に控えた高等部のみが行うものではありません。昨年度の進路だよりでもお伝えしましたが、進路指導は小学部1年生から始まり、在籍するすべての児童生徒とご家族に関わるものであると考えております。

日々の学習の積み重ねが確かな力として蓄積され、その結果として、一人一人に適した進路選択へとつながっていくものです。本校におきましては、より良い学びの提供に努めるとともに、進路に関する様々な情報を収集し、保護者の皆様への周知に努めております。今後もより良い進路指導の充実を目指してまいりますので、引き続き御理解と御協力をお願い申し上げます。

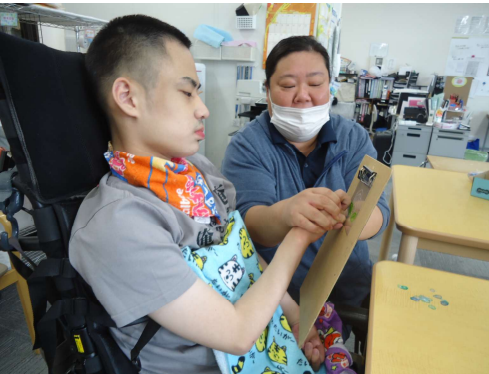
## 進路指導係より

今月号では5月25日（月）～6月5日（金）に行われた令和8年度第Ⅰ期現場実習と校内実習の様子をお伝えします。1年生にとっては初めての校内実習、2年生は昨年度の経験の上の実習、3年生は卒業後の進路に向けての実習と、それぞれ臨み方は異なりますが、素晴らしい経験や体験を行うことができました。自分にできることや心地よく過ごせる場所はどこなのか、卒業後の生活について考え、取り組むことができたことと思います。是非、御一読いただき、実習の様子を少しでも知っていただければと思います。

また、今期の実習におきましては、保護者の皆様、実習受け入れ先の皆様の御協力により、無事に実習を行うことができましたこと、改めてお礼申し上げます。

9月には、第Ⅱ期現場実習が予定されています。社会で生活していくことの第一歩として、校外での実習を行う貴重な機会となります。生徒の皆さん、保護者の皆様が安心して実施できるよう準備をしていきたいと思っております。

## 第 I 期現場実習の様子

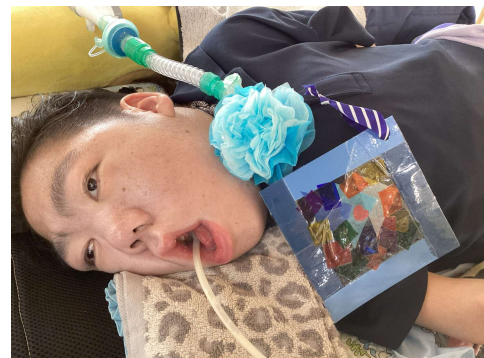


南アルプス市の『あおば白根』に1日間、韮崎市の『生活介護事業所 WaiWai』に4日間、甲斐市の『障害者支援施設 コスモス』に2日間ずつ実習に行くことができました。『あおば白根』では、制作活動や入浴などの活動を行いました。普段から放課後等デイサービスを利用していることもあり、リラックスした様子で実習を行うことができました。『WaiWai』では、レクリエーション活動や散歩、フットマッサージ、入浴などの活動に取り組みました。3度目の実習ということで、ありのままの自分を出すことができました。『コスモス』では、レクリエーション活動や絵本の鑑賞などを行いました。初日からテンションが高く、活動に期待をしている様子が見られました。全ての実習先で充実した実習を行うことができました。ありがとうございました。



甲斐市の『障害者支援施設 コスモス』で4日、韮崎市の『生活介護事業所 WaiWai』で4日、南アルプス市の『生活介護事業所 あおば白根』で1日、実習をしました。どの実習先でも、表情よく過ごし、いろいろな人と交流し、さまざまな活動に参加することができました。『コスモス』では、ゲーム、カラオケ、シャボン玉などをしました。『WaiWai』では、「東京エレクトロン韮崎アリーナ」で輪投げ・ハンカチ落としなどのゲーム、じゃがりこづくり、陶芸、マッサージ、散歩などをしました。『あおば白根』では、アジサイのプレートづくり、父の日のカードづくりをしました。それぞれの場所で職員の方と一緒に昼食を食べたり、入浴を体験したりすることができました。合計9日間の充実した実習でした。お世話になった実習先のみなさん、ありがとうございました。

長野県の『介護のぞうさん』とあけぼの支援センター生活介護『チェンバロ』で2日間ずつ実習をさせていただきました。『介護のぞうさん』では、入浴を体験することができました。初めての場所での入浴でしたが、落ち着いて気持ちよく入ることができました。『チェンバロ』では、ミュージックケアと制作の活動をしました。疲れた表情を見せていても、活動となるとしっかり目を開けて活動することができました。どちらの事業所も、初めて関わる方も多かったのですが、空翔さんらしい表情をみせることができ、とても充実した実習となりました。





くさんの人やものとのかわりを受け入れたり、リラックスを表現したりと、充実した時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

甲斐市の『障がい者支援施設 コスモス』と『あけぼの医療センター生活介護 チェンバロ』で実習をさせていただきました。『コスモス』では、スカットボールとカラオケなどの活動を行いました。利用者さんや、スタッフの方々のやさしい声掛けですぐに雰囲気慣れ、穏やかな表情をしていました。『チェンバロ』ではミュージックケアを楽しみました。音楽に合わせてスカーフが揺れると目を閉じて、ゆったりした気持ち表現することができました。た



蕪崎市にある『あさひワークホーム』にて半日の実習を行いました。昨年度も経験した場所ということもあり、落ち着いて実習に取り組むことができました。作業では、ロールカーテンで使われる部品の組み立てやペットボトルキャップの分別などを行いました。見学に来ていた後輩に良いところを見せようと、粘り強く最後まで作業に取り組むことができました。職員さんからも1時間続けて作業ができたところをほめていただきました。普段とは違う環境の中でしたが、周りの利用者さんにも自分から手を振るなど、関わりを楽しみながら実習に取り組みました。半日のみでしたが、とても有意義な実習となりました。ありがとうございました。



ぐに完食でした。2日間を通して、非常に有意義な実習となりました。ありがとうございました。

甲州市の『スカイコート勝沼』にて、2日間の実習を行いました。桃やぶどうの樹の畑への散歩に始まり、ぴったりはかりゲーム、ボール渡しゲーム、楽器当てクイズ、ポッチャ、食事の前には口腔体操を利用者さんと一緒に行うなど、様々な活動に参加させていただきました。最初はとても緊張した様子でしたが、利用者さんにかわいがられて、たくさん声をかけていただき、徐々に慣れて、活動を楽しむ様子が見られました。お昼の食事とてもおいしく、食べやすく、2日間ともす

## 校内実習の様子

第Ⅰ期現場実習の期間中、学校に残った生徒は校内実習・進路見学を行いました。本年度も、校内実習では、北杜市にある『友の丘』様よりお貸しいただいたナゲットソースのフィルム剥がし作業を行いました。普段とは違う雰囲気の中で、タイムカードで出退勤記録を付けたり、作業用の身支度をし、各自の作業方法で集中してシールをはがしたりしました。進路見学では、『あさひワークホーム』『山梨中央銀行』『NPO 法人ジット会たいよう』に行かせていただきました。第Ⅱ期では、1年生も校外での実習をすることになります。今回の経験が少しでも役に立ち、円滑な実習ができるように願っています。

### 校内実習の様子



### 進路見学の様子

